

## ■株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日  
中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号  
中央三井信託銀行株式会社

特別口座の 東京都港区芝三丁目33番1号  
口座管理機関 中央三井信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)  
取次事務は中央三井信託銀行株式会社の本店および全国各支店  
ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行って  
おります。<sup>(注)</sup>

### ●住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別  
口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

### ●未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

### ●「配当金計算書」について

配当金支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法  
の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添  
付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、  
源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付  
資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。

\*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

(注)日本証券代行株式会社による取次事務につきましては、2012年3月末をもって終了させていただきます。



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。



証券コード:7867

こえだちゃん®

2012年3月期(第61期)  
中間報告書  
2011年4月1日~2011年9月30日

TAKARA  
TOMY



© TOMY / designed by Suzuka Yoshida.

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループ第61期第2四半期（2011年4月1日から2011年9月30日まで）の事業の概況をとりまとめいたしましたので、ここにご報告申し上げます。

当第2四半期におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による企業活動の低下に加え、自粛ムードの広まりが消費者の購買行動にも大きな変化を与え、個人消費は低調に推移いたしました。また、海外経済におきましては、欧州債務危機を背景に欧米を中心として景気回復が弱まる状況となりました。

このような環境のもと、当社グループでは中核の玩具事業の強化を更に進め、強固な経営基盤を築くとともに、海外展開を加速し、真のグローバル企業への変革を進めるべく、本年4月29日付けで、米国NASDAQ市場に上場していた米国の玩具・乳幼児製品メーカーRC2 Corporation

（現TOMY Internationalグループ）を買収・連結子会社化し、グローバル経営体制の構築と統合効果の早期実現に向けた取組みを加速しております。

今回発行いたしました中間報告書では、これらの取組みについてや話題の商品についてわかりやすくご説明しております。また、皆様にご協力いただきました株主様からのアンケート結果も掲載いたしましたので、是非ご一読いただければ幸いです。

株主の皆様におかれましては、今後ともさらなるご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

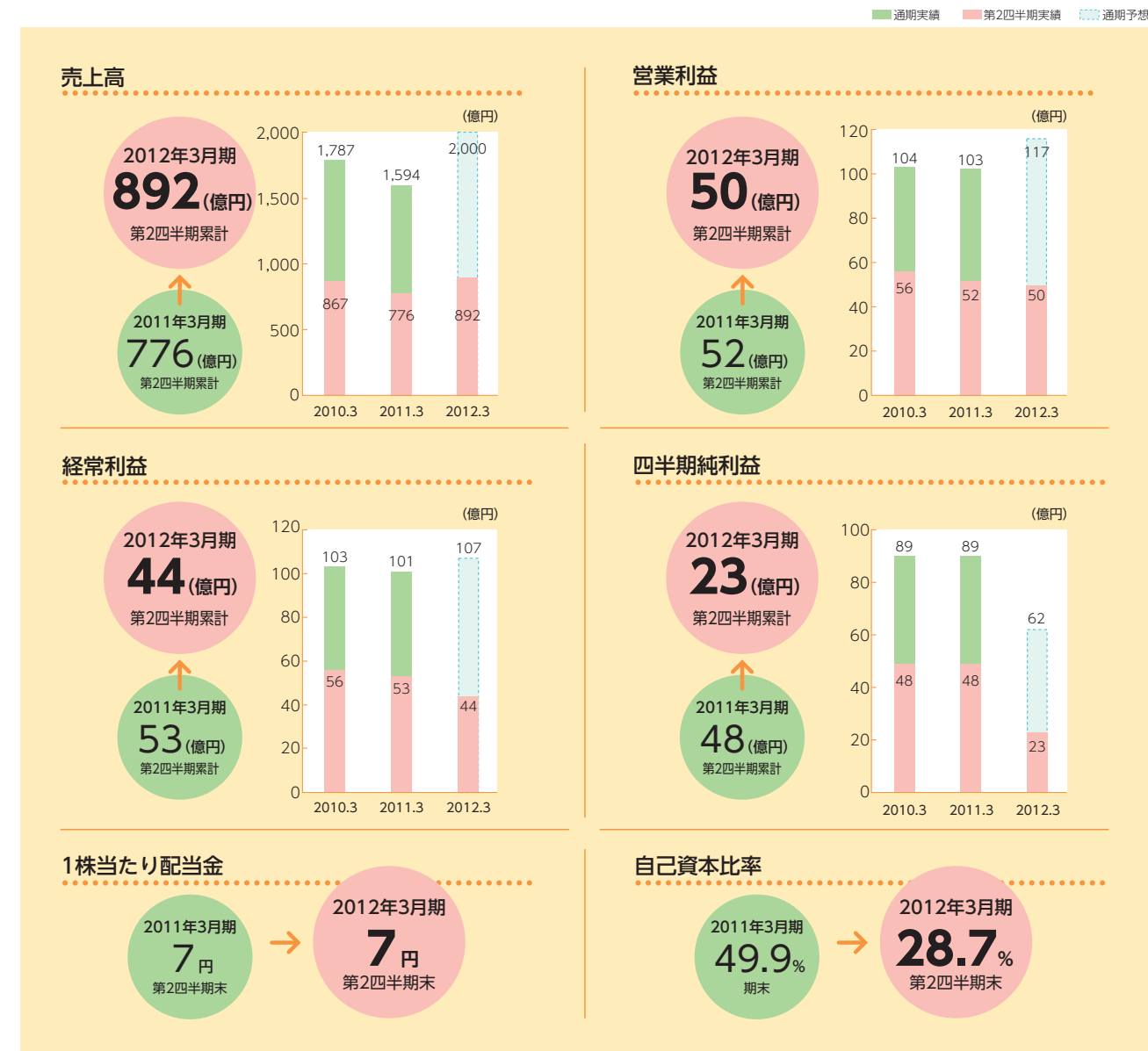


代表取締役社長 富山 幹太郎

## 当第2四半期の業績概況

当第2四半期連結累計期間の売上高は、TOMY Internationalグループの売上高が加わるとともに、現代版ベーゴマのメタルファイト バイブレードやトランスフォーマー関連商材の海外輸出が引き続き好調に推移したことなどにより89,294百万円（前年同期比15.0%増）となりました。利益

面では海外輸出増加による売上原価率の上昇やTOMY Internationalグループ買収に伴うのれんおよび無形固定資産の償却費977百万円などにより、営業利益5,060百万円（同3.0%減）、経常利益4,460百万円（同16.1%減）、四半期純利益2,327百万円（同52.2%減）となりました。



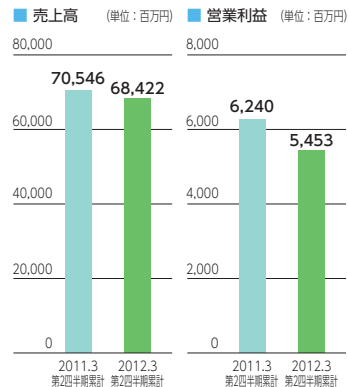


# 事業活動レポート

## 日本

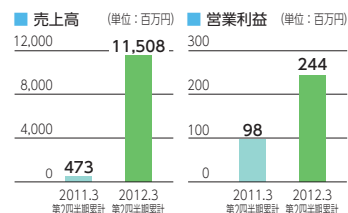
個別業績につきましては、7月に公開されたトランスフォーマーの映画人気と商品ラインナップの充実により関連商材の海外向け売上が好調に推移するとともに、メタルファイト ベイブレードも海外でのヒット化成功により輸出売上が伸びました。トレーディングカードゲーム デュエル・マスターズは4月からテレビアニメや雑誌を刷新し、その効果による新規層の獲得により売上が回復いたしました。定番商品では、トミカ、プラレール、リカちゃんなどの販売が堅調に推移するとともに、7月にオリジナル女兒キャラクターこえだちゃんを新たなデザインとコンセプトで復活させ販売を開始いたしました。

国内グループ会社につきましては、(株)タカラトミーアーツは、社団法人日本玩具協会主催「日本おもちゃ大賞2011」で大賞を受賞した「にんげんがっき」をはじめとして話題商品の販売が順調に推移するとともに、9月末から列車を題材としたキャラクター玩具チャギントンの先行販売を開始いたしました。しかしながら、トイズユニオン(株)におけるテレビゲーム卸の取扱量は前年から大きく減少し、売上高は68,422百万円(前年同期比3.0%減)、営業利益は海外輸出増加によるプロダクトミックスの悪化により5,453百万円(同12.6%減)となりました。



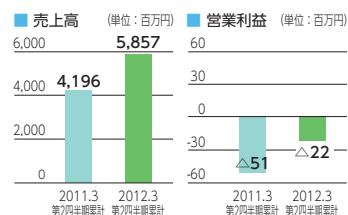
## 北米

本年より連結子会社となったTOMY Internationalグループでは、ベビー事業の更なる強化を図るために、ハイエンドなデザインと機能性で高い支持を得ているBOON, INC., およびベビーチェア市場で世界的に高いシェアを誇る乳幼児用チェア バンボの米国での独占販売権をもつKEEN DISTRIBUTION, LLC, の両社を8月に事業譲渡により取得いたしました。売上高はTOMY Internationalグループのベビー事業が堅調に推移し11,508百万円(前年同期比2,328.4%増)となりました。営業利益はTOMY Internationalグループ買収に伴う無形固定資産の償却などを計上し244百万円(同147.9%増)となりました。



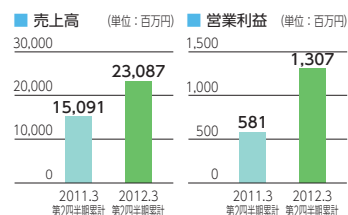
## 欧州

売上高は、ブランド力の高いLamaze関連商品などのベビー事業が好調に推移したTOMY Internationalグループが加わり、5,857百万円(前年同期比39.6%増)となりました。しかしながら、既存の現地販売子会社が欧州経済低迷の影響を受け収益が悪化したことから、営業損失22百万円(前年同期営業損失51百万円)となりました。



## アジア・オセアニア

7月に中国の子供服販売最大手である博士蛙国際控股有限公司と業務提携し、中国における同社の店舗でトミカ、プラレールの販売を開始いたしました。また、9月には台湾にトミカコンテンツの集積売場「TOMICA SQUARE」の2号店をオープンさせるなど、アジアにおける販路拡大を図りました。売上高は、生産子会社のTOMY(HONG KONG)LTD.でのメタルファイト ベイブレードおよびトランスフォーマー関連商品の出荷が好調に推移するとともに、TOMY Internationalグループのオーストラリアの売上が加わり、23,087百万円(前年同期比53.0%増)、営業利益は1,307百万円(同124.9%増)となりました。



# 経営トピックス



米国の優良玩具メーカーを子会社化。  
この秋から国内でも「チャギントン」を展開!

2011年4月、米国NASDAQ市場に上場していた玩具・乳幼児製品メーカーRC2(現TOMY Internationalグループ)を買収し連結子会社としました。北米を中心とする約2万5,000店舗の販売ネットワークは、今後の海外市場拡大の一つの柱となります。昨年、欧州で販売を開始した「チャギントン」は世界170ヶ国以上でTV放送され、本年9月末より日本でも玩具発売を開始いたしました。



中国子供服販売最大手と業務提携。  
中国で当社玩具の販売を拡大。

2011年7月、中国の子供服販売最大手、博士蛙国際控股有限公司と業務提携をいたしました。「トミカ」の販売をスタートし、将来的には当社の定番玩具やTOMY Internationalグループの育児用品の販売を拡大してまいります。中国の富裕層や中間層に高い人気の博士蛙国際控股有限公司は、現在1,700店舗を展開しており、2,500店舗への拡大を計画しています。当社は中国での事業展開も加速してまいります。



米国の乳幼児用品会社BOON, INC., とKEEN DISTRIBUTION, LLC, の2社を買収。  
ハイエンドなデザインと機能性で人気のベビーグッズを展開します。

2011年8月、TOMY Internationalグループは米国の乳幼児用品の企画・開発・販売会社BOON, INC., およびKEEN DISTRIBUTION, LLC, (両社ともアリゾナ州)を買収いたしました。マタニティから未就学児までをカバーする優良なブランドを数多く保有するTOMY Internationalグループは、その売上高の半数近くを占める乳幼児向け用品において「the first years」や「Lamaze」といったブランドで北米を中心に実績を得ています。

今回、ハイエンドなデザインと機能性でアッパー層に高い支持を得る「BOON」ブランドを取得することで、乳幼児向け用品の購買者層拡大と北米以外の地域に向けての展開を強化してまいります。

また、KEEN DISTRIBUTION, LLC, が米国での独占販売権をもつバンボ社(南アフリカ)の乳幼児用チェア「バンボ」は、他社の追随を許さない独自性の高い商品仕様となっており、今後は北米以外の

地域における販売権の取得を目指してまいります。

TOMY Internationalグループは、今回の買収により安定的な収益を見込めるマザー・インファント分野において、北米をはじめ全世界でのシェアの拡大を目指してまいります。





## 重点・話題商品



### チャギントン

2008年にイギリスで放送を開始した「チャギントン」は、現在全世界の170ヶ国以上の国と地域で放映され、国内でも2009年7月からBSフジで、2010年4月に地上波フジテレビで放送を開始した大人気CGアニメーションです。日本では2011年9月から、手のひらサイズのダイキャストシリーズ、電池で動きサウンドも楽しめるモーターライズドシリーズ、遊びながら『木』に親しめるウッドシリーズと、幅広い商品シリーズを展開し、現在大好評発売中です。

フジテレビ ●Ludorum  
©Ludorum plc 2011  
Chuggington® is a registered trade mark of Ludorum plc.



© TOMY d-rights,  
WBMA.TV TOKYO © TOMY

### クロスファイト ビーダマン

10月からテレビ東京系列にてアニメがスタートし、新規ユーザーの拡大により販売数も大幅にUPしています。パーツやセットの拡充によりカスタマイズの幅も広がり、商品としての魅力も高まりました。更に初の「対面式バトル」による新しい遊びの提案を積極的に進めることで、ビーダマンの熱いバトルが繰り広げられます。



### こえだちゃんの木のおうち

こえだちゃん一家が住んでいる木のおうち。木をモチーフにしたおうちで、おうちの中はこえだちゃんの世界観が広がる遊びがいっぱいあります。お人形や家具をそろえて、あなただけの木のおうちを完成させてくださいね。

© TOMY/ designed by Suzuka Yoshida.



© TOMY  
JR西日本商品化許諾済

### プラレール プラレールアドバンス

#### プラレールアドバンス

1959年に発売されたプラレールは青いレールを自由につなげてレイアウトし列車を走らせる、親子三世代にわたり愛されてきたロングセラー鉄道玩具です。プラレールアドバンスはプラレールのレール片側のみを走行し、一本のレールを複線として利用する、革新的な新シリーズです。実車さながらのリアルさとプラレールのレールをインフラとして活用できる手軽さを両立したギリギリのすれ違い走行・並走が魅力。発売以降、幅広い層に好評です。



### トミカ

にぎやかな工事現場に変形する、巨大ダンプ。ダンプの荷台にはトミカを14台搭載することができます。工事現場に変形させると、付属の電動チビダンプで工事現場内の土砂玉を運んだり、プラレールと連動して遊ぶことができたり、いろいろなアクションが楽しめます。

© TOMY



© Takafumi Adachi, MFBBProject,  
TV Tokyo  
© TOMY

### メタルファイト ベイブレード

ベイブレードの注目アイテムは「アルティメットベイスタジアム」。自動高速回転する付属ベイプロトネメシス。との対戦が可能になり、今までの2人バトルだけでなく、1人バトルができるようになりました。2012年2月にはジャパンチャンピオンシップ、3月にはワールドチャンピオンシップの開催を予定しており、その大会に向けて特訓するため

に必須のアイテムです。



© 2010 Paramount Pictures Corporation.  
® and/or TM & © 2011 TOMY.  
All Rights Reserved.  
TM & ® denote Japan Trademarks.



© TOMY

### リカちゃん

「モテかわカールリカちゃん」「モテかわカールマリアちゃん」は、髪の毛に新素材を採用し、手でねじるだけで簡単にカールができる画期的な商品です。「モテかわカール ヘアサロン」では、くるくるカールやツイストヘアなど、たくさんのヘアアレンジ遊びが楽しめます。「ファンタジーリカちゃん まほうのおしろ」は、付属の鍵でメロディや宝石が光るなどお姫様ごっこが楽しくなる仕掛けがいっぱいのおしろです。シンデレラひめリカちゃんなど、シリーズのお人形と遊ぶと楽しさ倍増です。



© TOMY / syn Sophia / テレビ東京 / PRA制作委員会

### デュエル・マスターズ

デュエル・マスターズは、商品展開を始めて今年で10年目に突入しました。アニメは4月から主人公を含めストーリーが一新され、新規ユーザーの獲得につながっています。

### プリティリズム プリズムパトポン2種

アニメで主人公たちが使う新ダンスグッズを商品化。パトンの状態で回したり、ボールの中央部分で2分割してポンポンとして両手に持って踊ったりと、アニメ同様の使い方が楽しめます。ボール部分にはLEDが内蔵されており、スイッチを押すと4パターンに光ります。

### トランスフォーマー

トランスフォーマーの注目アイテムは「DA28 ストライカーオブティマス」。ムービーシリーズ初の三段変形を採用し、映画のカラーリングや武器を忠実に再現。まさに究極のオプティマスプライムです。国内興行収入42億円を突破した大ヒット映画「トランスフォーマー/ダークサイド・ムーン」に続き、2012年春にはトランスフォーマー新アニメのテレビ放送も決定。2012年もトランスフォーマーから目が離せません。



# 特集 イベント

## トミカ博 in TOKYO

今年の夏も「トミカ博 in TOKYO」(主催:日本テレビ放送網株式会社)が、8月12日(金)～21日(日)の10日間にわたり千葉県・幕張メッセにて開催されました。

おかげさまで昨年を上回る14万人を超えるご来場がありました。子どもたちを中心に幅広い年齢層のトミカファンの存在を認識できたイベントとなりました。会場内では「緊急車両トミカ」や「巨大ジオラマ」「パラメディック救急車(協力:日産自動車株式会社)」の展示に子どもたちが目を輝かせていました。アトラクションコーナーでは「トミカ組立工場」の人气が高く、なかでも「三菱 ランサーエボリューションX」「日野 はしご付消防車」が人気でした。

更にトミカキャラクターが大活躍のステージなど盛りだくさんのトミカ博となりました。



前年比  
104%増  
過去最高人数動員  
145,275人

過去最高の来場者で熱く燃えた  
2011年夏の「トミカ博 in TOKYO」!

## 世界一長いプラレールのレールの上を トーマスが走る! 富士急ハイランドでギネス世界記録誕生!

© 2011 Gullana (Thomas) Limited.

全国から集った約40組の親子の手を借りて完成したプラレールトーマス。その長さはなんと2,221.514mで、昨年オーストラリアで記録された2,014mの記録を207mも更新し、めでたくギネス公認記録として認定されました。そのお披露目イベントが7月30日(土)～9月4日(日)に開催され、合計10,575本のレールを使った約2.2Kmのコースを、2時間53分36秒で走るトーマスの勇姿は多くの来園者の拍手喝采を受け誇らしげでした。



現代版のベーゴマ玩具として世界で人気を集めているベイブレード。その国際大会「アジアチャンピオンシップ2011」が、8月21日(日)京都にて開催されました。日本を含む10の国と地域から20名の子どもたちが参加した大会では、国境を越えて熱いバトルが繰り広げられ、ジュニアクラスでは日本代表が、レギュラークラスではインドネシア代表がそれぞれ優勝しました。エリアを越えてチームを組んだエキシビジョンマッチもあり、言語や文化の違いを越えて絆を繋ぐ子どもたちの姿には感動させられました。2012年3月にはカナダで「ワールドチャンピオンシップ」が開催され、ベイブレードの絆が世界へとますます広がります。

TM & © Wizards of the Coast / Shogakukan/Mitsui-Kids

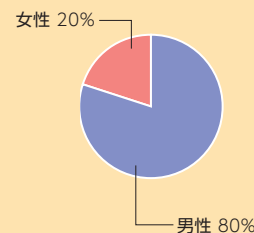
## 「ベイブレード アジア チャンピオンシップ2011」開催!



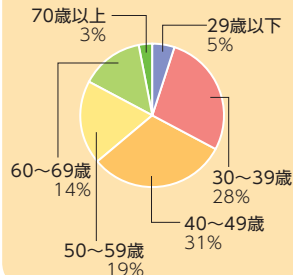
## アンケート結果のご報告

2011年6月より実施しました株主アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。  
回答数は753件に達し、大変多くの株主様からご意見を頂戴できましたことを、厚く感謝申し上げます。  
ここに、ご回答いただきましたアンケート結果の一部をご報告させていただきます。

ご回答いただいた株主様の性別



ご回答いただいた株主様の年齢

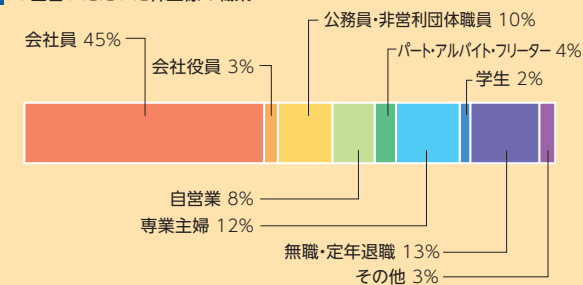


株主様の声

●もともとタカラトミーのおもちゃが好きだったので応援したいと思い株主となりました。  
短期的な収益より、タカラトミーらしさに磨きをかけていただけることを希望します。  
これからもさまざまなアイテムで私たちにサプライズとハピネスを与えてくれることを願ってやみません!  
期待しています♪

●私自身そして息子も、御社には思い出と夢をいただきました。  
長期保有と買い増しで、応援させていただきます。御社の発展を心から応援しております。

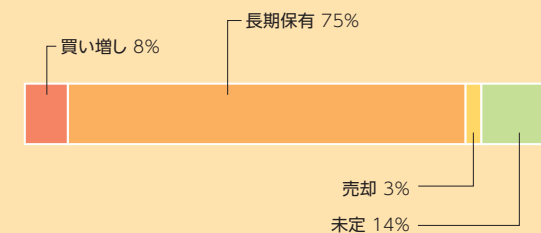
ご回答いただいた株主様の職業



IR担当より

●「文字をもっと大きくしてください。」というご意見を多数いただきました。今回より、ユニバーサルデザイン(UD)の考え方にに基づき、より多くの方へ適切に情報を伝えられるよう配慮した読みやすいユニバーサルデザインフォントを採用いたしました。

ご回答いただいた株主様の保有意向



## ホームページ リニューアルオープン しました。

投資家情報ページの中に個人投資家の皆様へのページを設けております。  
ぜひ、ご覧になってください。

<http://www.takaratomy.co.jp/>



連結財務諸表

■ 四半期連結貸借対照表(要旨)

科 目		当第2四半期末 (2011年9月30日現在)	前期末 (2011年3月31日現在)
資産の部	流動資産	82,982	66,779
	現金及び預金	25,324	29,320
	受取手形及び売掛金	28,975	19,188
	たな卸資産	19,975	11,761
	その他	8,708	6,508
	固定資産	71,686	27,729
	有形固定資産	16,302	13,803
	無形固定資産	42,887	2,186
	投資その他の資産	12,495	11,739
	繰延資産	73	88
資産合計		154,742	94,597

■ 四半期連結損益計算書(要旨)

科 目	当第2四半期累計 自 2011年4月 1日 至 2011年9月30日	前第2四半期累計 自 2010年4月 1日 至 2010年9月30日
売上高	89,294	77,623
売上原価	59,566	51,330
売上総利益	29,727	26,292
販売費及び一般管理費	24,667	21,076
営業利益	5,060	5,216
営業外収益	436	488
営業外費用	1,036	387
経常利益	4,460	5,317
特別利益	9	134
特別損失	522	311
税金等調整前四半期純利益	3,947	5,140
法人税等	1,617	276
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2	△9
四半期純利益	2,327	4,873

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期末 (2011年9月30日現在)	前期末 (2011年3月31日現在)
負債の部	流動負債	43,529
	支払手形及び買掛金	13,185
	短期借入金及び社債	16,015
	その他	14,327
	固定負債	64,683
負債の部	長期借入金及び社債	53,978
	その他	10,705
	負債合計	108,213
	株主資本	52,526
	資本金	3,459
純資産の部	資本剰余金	6,744
	利益剰余金	43,643
	自己株式	△1,320
	その他の包括利益累計額	△8,175
	新株予約権	505
純資産の部	少数株主持分	1,672
	純資産合計	46,529
負債純資産合計		154,742

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

科 目	当第2四半期累計 自 2011年4月 1日 至 2011年9月30日	前第2四半期累計 自 2010年4月 1日 至 2010年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△242	△1,859
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,585	△1,451
財務活動によるキャッシュ・フロー	33,456	△2,007
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,041	20,900

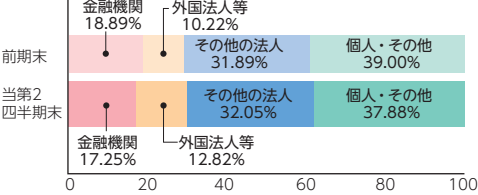
株式の状況／会社概要

(2011年9月30日現在)

■ 株式の状況

発行可能株式総数…………… 384,000,000株  
発行済株式の総数…………… 96,290,850株  
単元株式数…………… 100株  
株主数…………… 68,937名

■ 所有者別株式数比率



■ 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
丸の内キャピタル第一号投資事業有限責任組合	14,443,700	15.34
富山幹太郎	4,785,066	5.08
株式会社インデックス	4,707,996	5.00
有限会社トミーインシュアランス	4,619,952	4.90
ティーピージー リッチモント ワン エル ピー	4,450,100	4.72
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,556,500	3.77
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,535,400	3.75
富山章江	1,483,101	1.57
株式会社みずほ銀行	972,768	1.03
司不動産合資会社	945,360	1.00

(注)当社は、自己株式を2,153,696株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。なお、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

■ 主要グループ会社

国内	株式会社タカラトミーアーツ	株式会社ユーエース
	株式会社トミーテック	トイズユニオン株式会社
	株式会社ティンカーベル	株式会社キデイランド
	和興株式会社	株式会社タカラトミーエンジニアリング
	株式会社竜の子プロダクション	株式会社タカラトミーロジスティクス
海外	株式会社タカラトミーエンタメディア	株式会社タカラトミービジネスサービス
	トミー興産株式会社	
	株式会社タカラトミー販売	

■ 会社概要

商号	株式会社タカラトミー
本社所在地	〒124-8511 東京都葛飾区立石7-9-10
設立	1953年1月17日
資本金	3,459百万円
主な事業内容	玩具・雑貨・カードゲーム・乳幼児関連商品等の企画、製造および販売
従業員数	単体 650人 連結 3,200人
役員	代表取締役社長 富山 幹太郎 取締役副社長 佐藤 慶太 取締役副社長 奥秋 四良 常務取締役 三浦 俊樹 常務取締役 高橋 勇 取締役 眞下 修 取締役 柳澤 茂樹 取締役 カート・ストルティング 取締役(社外) 津坂 純 取締役(社外) 石田 昭夫 取締役(社外) 宮城 寛映 取締役(社外) 矢坂 修 取締役(社外) 小島 一洋 常勤監査役 野沢 武一 監査役(社外) 梅田 常和 監査役(社外) 野上 順 監査役(社外) 水戸 重之 監査役(社外) 吉成 外史